

# 2014年度「研究部会活動記録」

現代政治経済研究所

部会主任名	飯島昇藏	研究部会名	現代政治思想研究部会
<b>研究課題：</b> 現代政治哲学研究：デモクラシー再考			
月/日	<b>活 動 記 録</b>		
2014年8月2日	研究会 時間：13：00-18：00 会場：同志社大学志高館S K115教室 第1部： 司会者 太田義器（摂南大学） 報告者 野口雅弘（立命館大学） 「一般的で規範的な理論」としての政治理論——『20世紀の政治理論』を読む コメンテーター 谷喬夫（新潟大学）、押村高（青山学院大学） 第2部： 司会者 岡野八代氏（同志社大学） 報告者 黒川みどり（静岡大学） 大山郁夫と「改造」の時代——藤原保信氏の大山郁夫研究を振り返りながら—— コメンテーター 荻原隆氏（名古屋学院大学）、梅森直之（早稲田大学大学）		
2014年9月9日、10日	研究会 時間：9月9日9:30 - 18:00、10日10:30 - 18:00 会場：北海道大学人文・社会科学教育研究総合棟（W棟）5階、W517室 Leo Strauss, <i>Natural Right and History</i> をめぐる集中報告会——塚崎智・石崎嘉彦訳『自然権と歴史』の文庫化を記念して—— 9月9日（火） 総合司会 蔵田 伸雄（北海道大学） 序論 報告 飯島 昇藏（早稲田大学） 第1章 報告 佐藤 貴史（北海学園大学） レビュー 西永 亮（小樽商科大学） 第2章 報告 野口 雅弘（立命館大学） レビュー 松本 礼二（早稲田大学） 第3章 報告 中金 聡（国士舘大学）		

	<p>レビュー 高木 酉子(朝日大学)</p> <p>第4章</p> <p>報告 近藤 和貴(学振特別研究員)</p> <p>レビュー 杉田 孝夫(お茶の水女子大学)</p> <p>9月10日</p> <p>総合司会 高田 純(札幌大学)</p> <p>ホップズ</p> <p>報告 太田 義器(摂南大学)</p> <p>レビュー 中金 聡(国士舘大学)</p> <p>ロック</p> <p>報告 厚見 恵一郎(早稲田大学)</p> <p>レビュー 飯島 昇藏(早稲田大学)</p> <p>ルソー</p> <p>報告 小林 淑憲(北海学園大学)</p> <p>レビュー 田中 智彦(東京医科歯科大学)</p> <p>バーク</p> <p>報告 佐藤 一進(京都精華大学)</p> <p>レビュー 田中 智彦(東京医科歯科大学)</p> <p>総括 石崎 嘉彦(摂南大学)</p>
<p>2014年11月 30日</p>	<p>研究会</p> <p>時間：10:00～18:00</p> <p>会場：早稲田大学政治経済学術院 現代政治経済研究所</p> <p>第1部：</p> <p>司会 飯島昇藏(早稲田大学)</p> <p>報告者 石野敬太(早稲田大学大学院博士後期課程) The Interaction between Philosophy and Politics in Ch. X of Aristotle's Protrepticus</p> <p>討論者 佐々木潤(麻布中学・高等学校)</p> <p>報告者 隠岐(須賀)麻衣(早稲田大学) Persuasion in the Preambles A political art of speech in Plato's Nomoi</p> <p>討論者 石崎嘉彦(摂南大学)</p> <p>報告者 隠岐理貴(早稲田大学) The Existential Meaning of the Freedom of Speech in Kant</p> <p>討論者 金慧(千葉大学)</p> <p>第2部：</p> <p>司会 太田義器(摂南大学) 合評会 西永亮著『初期ルカーチ政治思想の形成——文化・形式・政治』(小樽商科大学出版会、2014年)</p> <p>報告者 西永亮(小樽商科大学)</p> <p>討論者 谷喬夫(新潟大学)</p> <p>第3部：</p> <p>司会 石崎嘉彦(摂南大学)</p>

<p>2015年3月8日</p>	<p>報告者 濱良祐（同志社大学） ヘーゲルは歴史主義か？          討論者 杉田孝夫（お茶の水女子大学）</p> <p>研究会          時間：11:00-17:00          会場：早稲田大学本部キャンパス14号館10階1040共同研究室</p> <p>第1部：          司会 石崎 嘉彦（摂南大学）          報告者 金澤 洋隆（京都府立医科大学） 生命科学とポストヒューマン——Leon Kassの理解とその射程——          討論者 田中 智彦（東京医科歯科大学）</p> <p>第2部：          司会 太田 義器（摂南大学） 合評会 飯島昇藏・中金聡・太田義器編著『「政治哲学」のために』（行路社、2014年）          報告者 兼利 琢也（早稲田大学） 第一部 エロス 政治的と哲学的をめぐって          報告者 石崎 嘉彦（摂南大学） 第二部 マキアヴェッリと近代政治哲学をめぐって          報告者 厚見 恵一郎（早稲田大学） 第二部第5章『知恵と節度』をめぐって          報告者 杉田 孝夫（お茶の水女子大学） 第三部 レオ・シュトラウスとポストモダンをめぐって          討論者 近藤 和貴（学振特別研究員）、中金 聡（国士舘大学）、村田 玲（青山学院大学）、太田 義器（摂南大学）、服部 美樹（放送大学）、西永 亮（小樽商科大学）、面 一也（立教大学）</p>
<p>来年度の活動計画</p>	<p>15年度も引き続き研究会を開催するとともに、研究員が個別的に研究成果の公表を目指す。とくに重視する課題として、現代デモクラシーにおける宗教の役割の検討、ヘイト・スピーチ現象についてのデモクラシー理論からの考察などが挙げられる。</p>
<p>終了の場合</p>	<p>研究成果刊行の時期：           年           月（予定）          研究成果の公開方法：</p>